

国語課題④

☆本は友達

※前回の課題と一緒に。終わっていない人は今週で、みんなに追いつこう！！

終わっている人は、次のページへ！

私と本 [6年教科書78ページから81ページ]

【めあて】

ブックトークをして、自分と本との関わりについての考えを広げよう。

『学習のポイント』

- ・学習のポイントは、学習の流れの中の（ ）に入っています。

学習の流れ

- ① 自分と本との関わりを考えよう。最初は教科書を見ないで、次のページのこうもくにあてはまることをノートに書く。
- ② 教科書P78・79を読み、学習内容や進め方を学びましょう。また、P79を読み、「自分もそうだった。」と思うところがあったら、ノートにつけ足す。
- ③ 自分が特に心に残っている本をノートに書く。P80を参考にして書いていきましょう。（今まで読んだ本だけでなく、1～6年生までの教科書の内容でもいいですよ。）

理由（具体的に書こう）	本の名前	◎特に心に残っている本	これから読みたい本	どんな本が好きか。	読むと、自分にどんな変化が起きるか。	どんなとき、本を読みなくなるか。	◎自分と本との関わりについて考えよう。	私と本	ノート例
-------------	------	-------------	-----------	-----------	--------------------	------------------	---------------------	-----	------

- ④ 家の人にも③の内容をインタビューして、本のみりよくを知り、ノートに書こう。（誰に聞いたのか・本のタイトルは・なぜその本にみりよくを感じたのかを聞こう。）

誰	ノート例	お母さん	本のタイトル	舟を編む	その本のみりよく	辞書を作り上げるための努力や苦労が伝わる内容。 一つのことを極める 必要性や専門性を自分 ももちたいと思っ たら。
---	------	------	--------	------	----------	---

- ⑤ 本のテーマに着目して、読みを広げる。これから読んでみたいテーマを決めて本を探す。
⑦P82の下段にあるたいせつを読み、特に重要なところは、サイドラインを引く。

- ①テーマを決める。P81、P265～269を参考に自分の読みたい本のテーマを決める。
- ②テーマが決まったら、それに合う本を探す。(本が探せない人は、『森へ』か『P270「いかだ」』、『P276「平和のとりでを築く」』でもいいです。
- ③本が決まったら読む。

⑥ブックトークをするために、伝える内容や構成を考える。P82のブックトーク例を見本にして、ノートに書こう。(初め・中・終わりで構成を考えるのが基本ですよ。)

学校が始まったら

ブックトークをする内容を先生に提出します。先生が確認した後に、友達とブックトークをします。

☆言葉

漢字の形と音・意味 [6年教科書36ページから37ページ]

【めあて】

同じ部分をもつ漢字で、共通する音や意味をもつものを見つけよう。

『学習のポイント』

教科書P284～305までの漢字や漢字辞典を活用して取り組みましょう。

学習の流れ

- ①教科書を見ないで取り組もう。「求・球・救」の漢字の共通点を見つけノートに書こう。下のノート例を見て取り組む。
- ②めあてを確認して、ノートに書く。
- ③教科書P36の①の問題に取り組む。教科書に直接取り組む。
- ④同じ部分で同じ音をもつ他の漢字を調べ、ノート例を参考に自分で3つ問題文を作る。
- ⑤新出漢字を確認し、ドリルやノートに練習する。
- ⑥「ぎょうにんべん」のつく漢字を考えてノートにできるだけたくさん書き入れる。
- ⑦「月(にくづき)」のつく漢字にも共通する意味をもつものを見つける。

ノート例	漢字の形と音・意味	① 求・球・球の漢字の共通点を探そう。	共通する部分 ↓	共通する読み方 ↓	②めあて 同じ部分をもつ漢字で、共通する音や意味をもつものを見つけよう。	④問題一 ・旅人は、西の□に進む。 ・首相が、外国の□問する。 ・ぼくは、□送委員会に入る。 使う漢字(方 放 訪)	問題二 問題三	⑤ (このノートでも、別のノートでもいいです。⑤はノートに書かなくてもいいですよ。)	⑥ 「ぎょうにんべん」のつく漢字を見つけよう。	⑦ 「にくづき」のつく漢字を見つけよう。 ・大脳・心臓・大腸・胃痛 ・役所・徒歩・得意・法律
------	------------------	---------------------	----------	-----------	---	--	------------	--	-------------------------	--

学校が始まったら

④のクイズ大会を行います。⑥、⑦をみんなで確認して、学習を深めます。